

◆ 市民公開シンポジウム(H21/08/30)

市民公開シンポジウム

平成 21 年埼玉県こどもの健康週間参加企画

「慢性的な病気や障害を持つ子どもを地域で育てる」

————— 医療・教育・行政との連携を強めよう —————

難しい病気などを治療する専門医は必要です。でも、ふだんの生活や健康をみるのは一般小児科医です。子どもたちは地域の中で育ちます。教育や行政との連携がとても大切です。

今、何が必要なのか、何ができるのか、ここで一緒に考えて、明日から行動していきましょう。

・・・小児科医にとっては明日からの行動に移るきっかけに

・・・患者家族にとっては連携の輪の確認と安心に

・・・一般の方にとっては地域ぐるみの子育てを進める後押しに

日時：平成 21 年 8 月 30 日(日) 15：30～17：30

受付開始は **14：00** からです

ホール前の患者家族会展示をご覧になってお待ちください

場所：大宮ソニックシティ 2階 小ホール

入場料：無料 (申し訳ありませんが託児はありません)

あいさつ 原 朋邦 (小児科医、第 19 回日本外来小児科学会年次集会会長)

司 会 新井 勝 (小児科医)

シンポジスト 高畑 隆 (埼玉県立大学保健医療福祉学部教授) 「ピアサポート」

前野進一 (前中学校校長) 「心身の健康に課題を持つ子どもへの対応」

患者会代表 1 「こんな病院いいな 100」

患者会代表 2 「就労支援」

患者会代表 3 「親の立場から」

主催：日本外来小児科学会

共催：埼玉県小児科医会、日本小児科学会埼玉地方会、所沢小児科医会

後援：埼玉県